

1. 経緯

- 国内外の観光需要の急速な回復に伴い、一部の地域・時間帯では混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度低下など、オーバーツーリズム*が懸念

※オーバーツーリズム…観光地やその観光地に暮らす住民の生活の質、及び/或いは訪れる旅行者の体験の質に対して、観光が過度に与えるネガティブな影響（国連世界観光機関2018）

- 岸田総理発言「オーバーツーリズムへの懸念についても、この秋にも、対策をとりまとめたい」

〔R5.8.26
沖縄〕

2. オーバーツーリズムの未然防止・抑制に関する関係省庁対策会議

- 議長：観光庁長官
構成員（局長級）：内閣官房、警察庁、デジタル庁、総務省、文化庁、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省（自然環境局長、環境再生・資源循環局長）
- 第1回（R5.9.6）：観光庁から観光客の増加など課題等説明、各省から発言
- 第2回（R5.9.29）：地域関係者（京都市観光協会、鎌倉市、美瑛町）からヒアリング、各省庁施策案発表
- 第3回（R5.10.17）：対策パッケージのとりまとめ

3. 観光立国推進閣僚会議（第21回）

日時：令和5年10月18日(水)15:00～15:20

場所：総理大臣官邸4階会議室

内容：対策パッケージの決定。実施について、総理指示。環境大臣から発言

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応 > 1-1. 受入環境の整備・増強

■ 国立公園を中心に入域料を導入し受入環境整備に活用（中部山岳国立公園（松本市ほか）等）

- ・ 環境省や地域の関係者が連携して、山岳地域の国立公園を中心に導入を推進。登山道の維持補修等、受入環境の整備に活用。

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応 > 1-2. 需要の適切な管理

■ エコツーリズム推進法や自然公園法に基づく入域規制やガイド同伴の義務化（沖縄・西表島等）

- ・ 西表島（沖縄県）などにおいて、エコツーリズム推進法に基づく利用人数制限の実施等に向けて、必要な体制整備を支援。

■ 富士山での適正な入山管理、軽装登山、ごみ投棄等について、今秋から協議を開始

- ・ 環境省、地元自治体、関係者で構成する「富士山における適正利用推進協議会」において、この秋から適正な入山管理等について協議。
- ・ 軽装登山やごみの投棄等の課題について具体的な解決策を検討。

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応 > 1-4. マナー違反行為防止・抑制

■ 観光客のごみ削減につながる行動変容の促進等に係るモデル事業を今年度より開始

2. 地方部への誘客の推進

■ 中部山岳国立公園、やんばる国立公園など4国立公園における魅力向上とブランド化

- ・ 宿泊施設の誘致や自然体験アクティビティの提供など、面的な魅力向上を実施するため、今年度、基本構想案を検討。

- 国内外の観光需要は急速に回復し多くの観光地が賑わいを取り戻しているが、都市部を中心とした一部地域への偏在傾向も見られ、観光客が集中する一部の地域や時間帯等によっては、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況であり、適切な対応が必要。
- 地方部への誘客をより一層強力に推進し、全国津々浦々あまねく観光客を呼び込んで行く。
- 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するためには、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じることが有効であり、国としてこうした取組に対し総合的な支援を行う。

1. 観光客の集中による過度の混雑やマナー違反への対応

1-1. 受入環境の整備・増強

観光客が集中する地域における交通手段や観光インフラの充実

<乗降時や車内等の混雑緩和>

- ・観光客が集中する路線バスから鉄道への分散・乗り換えを促進・支援（京都等）
- ・「手ぶら観光」の実証導入（京都で今秋実施）、各地で導入を支援
- ・チケット購入や運賃支払いのキャッシュレス・多言語化を支援（全国10地域→20地域以上）
- ・MaaSや配車アプリ等の導入・サービス拡充に対する支援（関西エリア等）
- ・空港業務人材の確保やスマートレーン導入等による生産性向上への支援（成田・羽田・関西・中部等）

<輸送力の増強>

- ・長編成LRT車両・連節バス導入等の車両長大化（広島等）や、鉄道駅改良への支援（大阪・弁天町駅等）
- ・供給力の徹底的な回復、観光客向けの乗合タクシー導入、混雑乗り場におけるタクシーポーターの配置（東京駅・京都駅）等、「タクシー不足に対応する緊急措置」実施

<観光客が集中する地域の受入環境の充実>

- ・歩行空間の拡大や交通結節点の整備等によるまちづくりへの支援（大阪・御堂筋周辺等）
- ・道路・歩道整備、観光地での無電柱化加速化（低コスト工法・民間委託）やカーシェア発着場所増
- ・国立公園を中心に入域料を導入し受入環境整備に活用（中部山岳国立公園（松本市ほか）等）
- ・ICTを活用した「スマートごみ箱」の導入支援（大阪・道頓堀ほか各地）
- ・宿泊業の採用活動支援、機械化・DX化推進支援、外国人材の活用促進
- ・本年度中を目処に、Visit Japan Web等を活用した訪日客への民間医療保険加入促進を強化

1-2. 需要の適切な管理

実情に応じた入域管理や異なる需要に対応した運賃設定の促進等

<入域や交通の管理・規制>

- ・エコツーリズム推進法や自然公園法に基づく入域規制やガイド同伴の義務化（沖縄・西表島等）
- ・富士山での適正な登山、軽装登山、ごみ投棄等について、今秋から協議を開始
- ・観光施設・駐車場予約システムやパーク＆ライド駐車場整備等への支援（北海道美瑛町ほか各地）
- ・地域における協議を踏まえた交通規制の実施（青森・奥入瀬エリアで実証）や好事例等の共有

<異なる需要に対応した運賃・料金の柔軟な設定（規制緩和等）>

- ・観光スポットへの急行バス導入促進（京都駅〜清水寺方面等）と届出による運賃設定への規制緩和
- ・混雑運賃設定が可能となるよう、今秋中に制度の弾力的運用を行い、導入を促進

1-3. 需要の分散・平準化

空いている時間帯・時期・場所への誘導・分散化

- ・観光スポットや周辺エリアの混雑状況の可視化・リアルタイム配信の導入支援（美瑛町、鎌倉市等）
- ・混雑状況を考慮した空いている観光ルート等の提案による誘導（今年度、箱根・秩父エリアで実証等）
- ・文化財や美術館・博物館等を早朝・夜間に体験する特別プログラムの実施（東京国立博物館等）
- ・休日と平日のバランスの見直し等、観光需要の分散・平準化のための高速道路料金割引の見直し（全国）

1-4. マナー違反行為の防止・抑制

旅マエから意識啓発を推進し、旅ナ力の取組・対策も強化

<旅マエ・旅ナカにおける啓発>

- ・今年度中を目処に統一ピクトグラムを策定、世界的な旅行ガイド本への掲載等を通じ周知
- ・今年度中を目処に、意識の持ち方や行動例を示す「旅行者向け指針」を策定
- ・看板・デジタルサイネージ等の設置支援、多言語での情報提供（京都市・美瑛町等）

<マナー違反の抑止>

- ・私有地や文化財等への防犯カメラ等の設置支援
- ・観光客のごみ削減につながる行動変容の促進等に係るモデル事業を今年度より開始
- ・今年中を目処に、条例に基づく罰則等の整備に係る事例集を作成、地域向けに共有

等

2. 地方部への誘客の推進

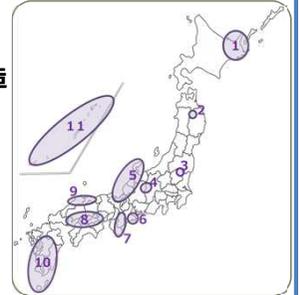
地方部の観光地の魅力向上や受入環境整備を通じて、都市部を中心とした一部地域への集中を是正、地方誘客を拡大

<地方部の観光地の魅力向上>

・11モデル地域における高付加価値なインバウンド観光地づくりの実現

地域のコアバリューを磨き上げ、それを体感できるコンテンツや宿泊施設の充実等により滞在価値を向上させる、高付加価値な観光地づくりを促進

- ①東北海道：知床等手つかずの大自然や希少動物とのふれあいを実現するアドベンチャーツアー造成等を支援
- ④松本・高山：中部山岳国立公園でのトレイルツアー造成や松本・高山の歴史文化を活かした宿改修を支援
- ⑥伊勢志摩：伊勢神宮を核とする参拝文化と国立公園を活かした特別な食の提供や高付加価値な宿改修等を支援
- ⑧せとうち：島嶼部の自然景観美、海と切り離せない歴史や暮らしを活かしたクルーズ観光の強化やアートとの融合等を支援
- ⑨鳥取・島根：古代出雲の精神性、大山等の山岳信仰を活かした特別な体験造成や文化財を活用した宿改修等を支援
- ⑩沖縄・奄美：やんばるや奄美等の自然や歴史を活かした古武道体験など特別な体験造成や古集落の一棟貸し等宿改修を支援



・全国各地で特別な体験や期間限定の取組等を自然、文化、食、スポーツ等の様々な分野で創出し、全世界に発信

- 高山エリア：飛騨の里合掌造りを特別に貸切した食文化や郷土芸能などの高付加価値なコンテンツを支援
 - 瀬戸内エリア：瀬戸内国際芸術祭の開催期間中しか鑑賞することができないアート作品の夜間を含む特別貸切鑑賞を支援
- など、様々な取組を支援



・中部山岳国立公園、やんばる国立公園など4国立公園における魅力向上とブランド化

- 宿泊施設の誘致や自然体験アクティビティの提供など、面的な魅力向上を実施するため、今年度、基本構想案を検討。

<受入環境整備>

- ・空港業務人材の確保や施設整備等への支援（熊本ほか地方空港）
- ・クルーズ船の地方寄港や新たな地方周遊航路造成等の促進（広島港等）
- ・マイナンバーカードを活用し、観光客へのデジタルポイント付与等により広域周遊を促す取組の実施（今年度、静岡県等で実証）

等

3. 地域住民と協働した観光振興

- ・地域の実情に応じた上記の対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定・取組実施への包括的な支援を全国約20地域で実施し先駆モデルを創出。他地域にも横展開。
- ・各地域における課題解決に係る相談窓口を観光庁に直ちに設置。各省庁が連携し支援する体制を整備。

自治体・DMOや事業者が地域住民に積極的に働きかける取組を促進

- ・観光の意義や効果に係る地域住民等向け説明資料の作成、活用の促進
- ・今年度中を目処に、地域における計画策定や具体的な取組実施の参考となる事例や留意事項をまとめた地域向け指針を策定。

等

オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ(案)のポイント

- 国内外の観光需要は急速に回復し多くの観光地が賑わいを取り戻しているが、都市部を中心とした一部地域への偏在傾向も見られ、観光客が集中する一部の地域や時間帯等によっては、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況であり、適切な対処が必要。
- 地方部への誘客をより一層強力に推進し、全国津々浦々あまねく観光客を呼び込んで行く。
- 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するためには、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じることが有効であり、国としてこうした取組に対し総合的な支援を行う。

地域において発生している課題の事例

北海道美瑛町



<マナー違反>

○美しい風景の写真を撮るために農地（私有地）への立ち入りが多数発生。

<混雑>

○観光客の車両が集中することで交通渋滞が発生。また、生活道路や農道への違法駐車により、生活交通が妨げられている。

神奈川県鎌倉市



<混雑>

○鎌倉駅周辺等で多客期において観光客による混雑が発生。

<マナー違反>

○人気アニメの影響で有名な踏切周辺において、写真撮影のため多くの観光客が公道に滞留。
○観光客によるごみの投棄等も問題となっている。

京都府京都市



<混雑>

○主要観光地へ向かうバスが増便されているものの、これを上回る乗客によりバスターミナルや車内が混雑。また、大型手荷物の持ち込みにより、円滑な運行に支障。

<マナー違反>

○芸舞妓を無断で写真撮影したり、車道まで広がっての歩行、私有地への無断立ち入り等の事例も発生。

乗降時や車内等の混雑緩和

○ 観光客が集中する路線バスから鉄道への分散・乗り換えを促進・支援

- ・ 繁華街（四条河原町周辺）と京都駅等を結ぶ路線バスが混雑。
- ・ 今秋、バスと地下鉄の接続駅における振替乗車券配布による乗換促進の実証を実施
- ・ これを踏まえ、関係者による協議に基づく以下のような取組への支援



地下鉄利用の推奨ポスター

- ✓ 繁華街や主要駅・バス停等におけるデジタルサイネージの設置や、メディア・SNS等を活用した重点的なPR
- ✓ 企画乗車券等、訴求効果の高いキャンペーンを展開し、比較的空いている地下鉄への乗換を強力に誘導。周辺の鉄道路線も含め、より早く快適な移動手段を推奨。

○ 大型手荷物を持ち運ばない「手ぶら観光」の促進

- ・ 京都駅における実証導入（今秋）をはじめ、各地域における導入を支援。



バス混雑の例



手ぶら観光カウンター

○ 空港業務人材の確保やスマートレーン導入等による生産性向上への支援

- ・ 成田・羽田・関空・中部等において、保安検査の生産性向上に資するスマートレーン導入などを支援

輸送力の増強

○ 鉄道・バス車両の長大化への支援

- ・ 長編成LRT車両の導入
- ・ 連節バスの導入

等

（導入実績）



1編成1両、定員約80名



1編成5両、定員約150名
長編成LRT車両導入（広島電鉄）

○ 改札口や乗換通路の新設等による鉄道駅改良への支援



JR西日本大阪環状線
べんてんちよう
弁天町駅改良
新駅舎改札口

○ 供給力の徹底的な回復、観光客向けの乗合タクシー導入等、「タクシー不足に対応する緊急措置」実施（別紙1）

観光客が集中する地域の受入環境の充実

○ 歩行空間の拡大や交通結節点の整備等によるまちづくりへの支援

- ・ 大阪・御堂筋周辺における道路空間の再編等による歩行空間の拡大
- ・ 駅前広場等の混雑緩和に資するインフラ整備等を支援



道路空間の再編による歩行空間の拡大
(大阪府大阪市)

交通結節点における
ペDESTリアンデッキ整備の例
(埼玉県川越市)

○ 道路・歩道整備、観光地での無電柱化加速化（低コスト工法・民間委託）やカーシェア発着場所増

- ・ 観光地における、歩行空間拡大に資する無電柱化（低コスト工法・民間委託の活用）や自転車活用を促進する自転車通行空間整備を推進
- ・ 交通容量の拡大による交通渋滞対策
- ・ 路肩等を活用したカーシェア発着場所の拡大



無電柱化の推進により、円滑な歩行空間を確保
(香川県琴平町)



路肩等を活用したカーシェア設置の例

○ 国立公園を中心とした入域料の導入等

- ・ 環境省や地域の関係者が連携して、山岳地域の国立公園を中心に導入を推進。**中部山岳国立公園（松本市ほか）**等で、登山道の維持補修等、**受入環境の整備に活用。**
- ・ 観光庁において、**他地域における協議に基づく入域料導入の検討や徴収システムの整備等への支援**



入域料導入の事例

○ ICTを活用した「スマートごみ箱」の導入支援

- ・ ごみの量をセンサー等で自動的に把握するとともに、適切な回収のタイミングを通知する機能を有する「スマートごみ箱」の導入を**大阪・道頓堀ほか各地で支援。**



スマートごみ箱の例

○ 訪日観光客への民間医療保険加入促進

- ・ 厚労省において、本年度中を目処に、関係機関と連携しVisit Japan Web等を活用した加入促進を強化



保険加入促進
(ポスター)

異なる需要に対応した運賃・料金の柔軟な設定（規制緩和）

○ 観光スポットへの急行バス導入促進

- ・ 多数の観光客が利用して混雑が問題になっている路線において、速達性を有する**急行バスの導入**を促進。
（例：京都駅 - 清水寺方面）
- ・ こうした路線について、**届出制により機動的かつ自由に運賃を設定できる制度を創設（規制緩和）**。



急行バス(イメージ)

○ 混雑運賃設定等の促進

- ・ 混雑状況に対応した運賃値上げを実施できるよう、**今秋中に制度の弾力的な運用**を実施。
 - ・ 地元自治体における対策に合わせ、**混雑運賃の設定**について、鉄道事業者、**地方自治体等で協議会を速やかに立ち上げ**検討を開始。
（地元住民優先入場など住民向け対応についても検討）
 - ・ 地域における協議を進め、可能な限り**早期の導入**を目指す。
- ※混雑状況の可視化についても地元自治体と連携して取り組む。



混雑時期の駅の例

入域や交通の管理・規制

○ エコツーリズム推進法や自然公園法に基づく入域規制やガイド同伴の義務化

- ・ **沖縄・西表島**などにおいて、エコツーリズム推進法に基づく利用人数制限の実施等に向けて、必要な体制整備を支援。



利用が集中している滝つぼの混雑の状況

| 特定自然観光資源 | 上限人数 |
|-------------|--------|
| ヒナイ川 | 200人/日 |
| 西田川 | 100人/日 |
| 古見岳 | 30人/日 |
| 浦内川源流域（横断道） | 50人/日 |
| テドウ山 | 30人/日 |

エコツーリズム推進法に基づく西表島における特定自然観光資源の立入上限人数(予定)

○ 富士山での適正な入山管理等に係る協議の開始

- ・ 環境省、地元自治体、関係者で構成する「富士山における適正利用推進協議会」において、**この秋から適正な入山管理等**について協議。
- ・ **軽装登山やごみの投棄等**の課題について**具体的な解決策**を検討。



富士登山にかかる啓発

1-2. 需要の適切な管理②

入域や交通の管理・規制

- **観光施設や、観光地における駐車場予約システム導入への支援**
 - ・ 観光地の「うろつき交通」の抑制のために、駐車場予約システムの導入等により面的な渋滞対策等を実施。
- **パーク&ライド駐車場や代替交通の整備への支援による自動車乗入抑制**
 - ・ 北海道美瑛町他各地において、駐車場施設整備や、周遊バス、シェア自転車等の導入を支援。



同町における混雑の様子



同町における周遊バス

- **地域における協議を踏まえた交通規制の実施**
 - ・ 今年度、青森県奥入瀬エリアで実証を支援
 - ・ 導入にあたっての地域における合意形成等に関する好事例等の共有。



「奥入瀬ビジョン」戦略マップ



観光客向け交通サービス
(イメージ)

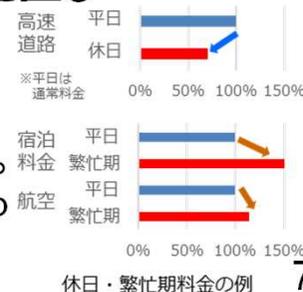
1-3. 需要の分散・平準化

混雑状況の見える化

- **観光スポットや周辺エリアの混雑状況の可視化・リアルタイム配信の導入への支援**
 - ・ 今年度、カメラで混雑状況を検知しウェブサイト等で発信する**北海道美瑛町**の取組を支援。
 - ・ **神奈川県鎌倉市**における混雑状況の可視化を図る取組実施に向け協議を開始
- **混雑状況を考慮した空いている観光ルートへの提案による誘導**
 - ・ 今年度、神奈川県**箱根エリア**及び埼玉県**秩父エリア**にて実証等を実施

時間帯・時期の分散化

- **文化財や美術館・博物館等を早朝・夜間に体験する特別プログラムの実施**
 - ・ 今年度、東京国立博物館にて、音楽と展示品を併せて鑑賞する夜間特別イベントを実施
- **休日と平日のバランスの見直し等、観光需要の分散・平準化のための高速道路料金割引見直し**
 - ・ 高速道路会社が、地域の事業者や観光団体等とも連携し、平日の高速道路の周遊パスの割引率を拡充。
 - ・ 高速道路の料金割引の適用条件や運用方法を見直し。



旅マエからの啓発

- 今年度中を目処に、訪日客にもわかりやすい統一ピクトグラムを策定。世界的な旅行ガイド本への掲載等を通じ周知。



捨てるな
Do not throw
rubbish

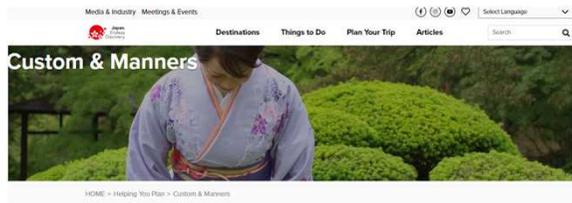
ピクトグラムの例（ポイ捨て禁止）



撮影禁止
Do not take
photographs

ピクトグラムの例（撮影禁止）

- 今年度中を目処に、旅行中の意識の持ち方や行動例を示す「旅行者向け指針」を策定、JNTOと連携しSNSや旅行会社等を通じて多言語で周知。



If unsure, politeness and common sense go a long way

Following a general travelers code of respect for the people you meet and places you visit will stand you in good stead. Always ask if you are unsure of any particular cultural customs—the locals will be more than happy to tell you.

多言語によるマナー啓発
(JNTOウェブサイト)

旅ナカにおける啓発

- マナー周知のための看板や、即時性と訴求力を兼ねたデジタルサイネージ等の設置支援。
 - ・今年度、京都市、美瑛町で導入。今後各地での導入を支援。
- 交通ルールに関する情報を外国人ドライバーに多言語で提供。



観光マナー啓発看板



デジタルサイネージの例



外国人ドライバー向け
パンフレット

マナー違反の抑止

- 私有地への侵入や文化財への落書き等の被害を抑止する防犯カメラ等の設置支援。
- 今年度中を目処に、条例に基づく罰則等の整備に係る事例集等を作成、地域向けに共有。



文化財への落書き
(奈良 唐招提寺)



寺院・城郭等への監視カメラの設置

地方部の観光地の魅力向上

- せとうち地域や松本高山地域、沖縄奄美地域など11モデル地域における高付加価値なインバウンド観光地づくりの実現
(別紙2)
- 全国各地で特別な体験や期間限定の取組等を自然、文化、食、スポーツ等の様々な分野で創出し、全世界に発信



合掌造りを特別貸切
(飛騨民俗村 飛騨の里)



写真:森川昇 写真:松岡満男
夜間を含む特別鑑賞
(豊島美術館・地中美術館)



- 地方部の4国立公園の魅力向上とブランド化
 - ・ 十和田八幡平、中部山岳、大山隠岐、やんばる国立公園における宿泊施設の誘致や自然体験アクティビティの提供など面的な魅力向上を実施するため、今年度、基本構想案を検討。



十和田八幡平
国立公園



中部山岳
国立公園



大山隠岐
国立公園



やんばる
国立公園

地方部における受入環境の整備

- 空港業務人材の確保や施設整備等への支援
 - ・ 熊本空港ほか地方空港において、航空機の運航に不可欠な空港業務人材の確保・育成等や搭乗橋などの受入環境整備を支援。

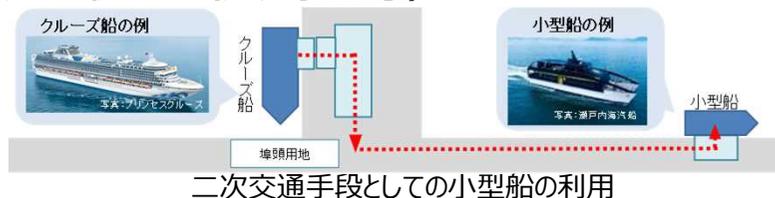


空港業務人材の確保



合同説明会の開催

- クルーズ船の地方寄港等の促進
 - ・ クルーズ船寄港地でバス・タクシー等の不足が懸念されるため、クルーズ旅客の二次交通手段として小型船の利用を促進(広島港等)



- 新たな地方周遊航路造成等の促進
 - ・ 海洋周辺地域等で新たな地方周遊航路を造成し、オフシーズンにおける観光需要の喚起



オフシーズンの冬場に運航するイベント運航(例:広島県の牡蠣巡りツアー)

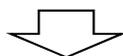
- マイナンバーカードを活用した広域周遊促進
 - ・ マイナンバーカードの認証を活用し、行動に応じたポイント付与で周遊を拡大(今年度、静岡県等で実証) 9

自治体・DMOや事業者が地域住民に積極的に働きかける取組を促進

○ 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するため、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じる。

- 地域の実情に応じた 1. 及び 2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援
 - ・ 地域の実情に応じた 1. 及び 2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援
 - ・ 地域の実情に応じた 1. 及び 2. に掲げる対策を促進すべく、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画策定や、取組の実施への包括的な支援

国として、



- ・ 計画に基づく実証や取組の本格実施への包括的な支援を全国約20地域で実施し、オーバーツーリズム対策の先駆モデルを創出。
- ・ 他地域における優れた取組の横展開も支援。



地域の協議の様子

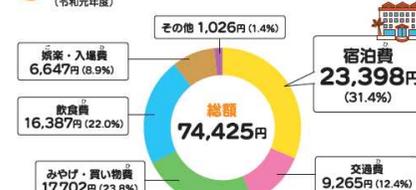


取組例（駐車場における協力金）

- 各地域における課題解決に係る相談窓口を観光庁に直ちに設置。各省庁が連携・協力して地域を支援する体制を整備。

- 観光の意義や効果に係る地域住民等向け説明資料の作成、活用の促進
 - ・ 地域住民や学生が、
 - 観光振興による**経済効果**
 - 観光客の来訪による**文化の維持継承**への貢献について学ぶことができる**資料・教材**の作成を促進。

観光客一人あたりの消費額は？
(令和元年度)



経済効果の説明資料（沖縄県）

観光客が訪れることで、文化の維持・継承にも貢献！



観光客が訪れることで、文化の維持・継承にも貢献！

- ・ 観光客が訪れることで、文化の維持・継承にも貢献！
- ・ 観光客が訪れることで、文化の維持・継承にも貢献！

文化の維持継承への貢献（京都市）

- 今年度中を目処に、地域における計画策定や具体的な取組実施の参考となる事例や留意事項をまとめた地域向け指針の策定
(指針に盛り込む事項の例)

- ・ マナー違反行為を抑止する**条例**
- ・ 受入環境整備のための**入域料の導入**等に係る**国内外の事例**や取組にあたっての**留意事項**